

新ソブ

追加型投信／内外／債券

交付運用報告書

第114期(決算日2019年1月18日) 第115期(決算日2019年2月18日) 第116期(決算日2019年3月18日)
 第117期(決算日2019年4月18日) 第118期(決算日2019年5月20日) 第119期(決算日2019年6月18日)

作成対象期間(2018年12月19日～2019年6月18日)

第119期末(2019年6月18日)	
基準価額	8,329円
純資産総額	2,260百万円
第114期～第119期	
騰落率	0.3%
分配金(税込み)合計	240円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>

右記URLにアクセス ⇒ ファンド検索機能を利用して該当ファンドのページを表示 ⇒ 運用報告書タブを選択 ⇒ 該当する運用報告書をクリックしてPDFファイルを表示

- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「新ソブ」は、2019年6月18日に第119期の決算を行ないました。

当ファンドは、原則として、世界中の国の中から、経済・財政状況や対外収支状況などを勘案して、相対的に信用力が高いと判断される国を選定し、当該国通貨建てのソブリン債券に分散投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行なってまいりました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

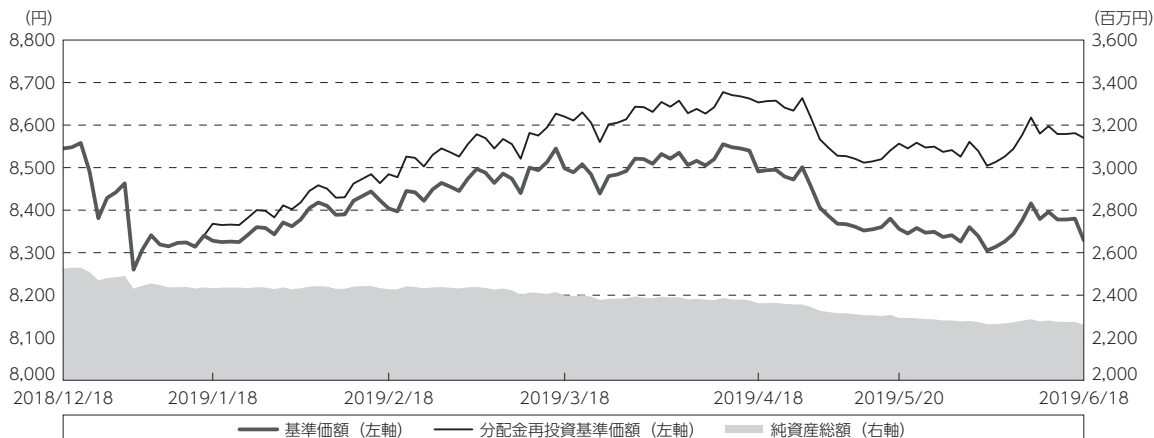
コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2018年12月19日～2019年6月18日)



第114期首：8,545円

第119期末：8,329円 (既払分配金(税込み):240円)

騰落率：0.3% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2018年12月18日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、相対的に信用力が高いと判断される国を選定し、当該国通貨建てのソブリン債券に分散投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行っております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・金利が全般的に低下(債券価格は上昇)したこと。
- ・債券からクーポン収入を得たこと。

<値下がり要因>

- ・円高/アメリカドル安、ユーロ安、イギリスポンド安が進行したこと。

1万口当たりの費用明細

(2018年12月19日～2019年6月18日)

項 目	第114期～第119期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	57	0.673	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(27)	(0.323)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(27)	(0.323)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	3	0.036	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.014)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(2)	(0.020)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	60	0.709	
作成期間の平均基準価額は、8,430円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

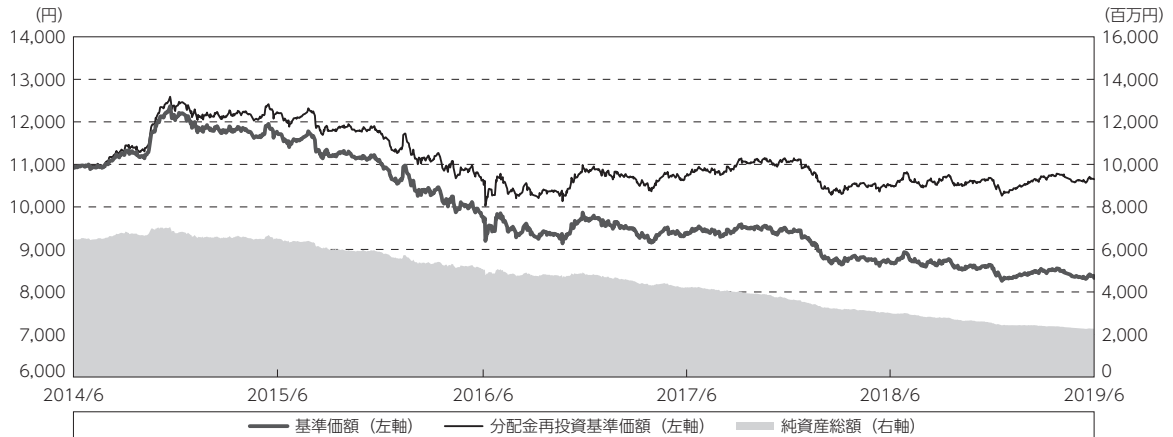
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2014年6月18日～2019年6月18日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2014年6月18日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2014年6月18日 決算日	2015年6月18日 決算日	2016年6月20日 決算日	2017年6月19日 決算日	2018年6月18日 決算日	2019年6月18日 決算日
基準価額 (円)	10,922	11,729	9,762	9,360	8,704	8,329
期間分配金合計(税込み) (円)	—	480	480	480	480	480
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	11.9	△ 13.0	0.9	△ 2.0	1.2
純資産総額 (百万円)	6,476	6,500	5,071	4,207	3,010	2,260

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

投資環境

(2018年12月19日～2019年6月18日)

(債券市況)

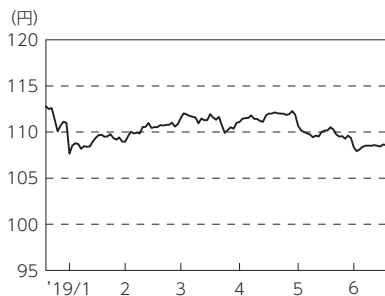
米国など各国の10年国債利回りは、期間の初めと比べて総じて低下しました。

期間の初めから2019年3月下旬にかけては、堅調な内容の米国雇用統計や米国連邦準備制度理事会（FRB）議長の発言を受けた米国景気の減速への警戒感の後退や、米国による米中通商協議の期間延長の発表を受けた交渉合意への期待の高まりなどから、利回りが上昇（債券価格は下落）する局面があったものの、中国や米国の製造業指数が市場予想を下回り世界的な景気減速への懸念が強まったことや、FRBおよび欧州中央銀行（ECB）が今後の政策金利について、2019年内は据え置くとの見通しを示したことなどを背景に、各国の10年国債利回りは総じて低下しました。4月上旬から期間末にかけては、米中の底堅い経済指標や市場予想以上に拡大した中国の新規人民元建て融資などから、米国や中国経済への先行き懸念が後退したことや、米中間の貿易交渉進展への楽観的な見方が広がったことなどが上昇要因となったものの、その後、米国大統領が中国製品への関税の引き上げを表明し、中国がその対抗措置を発表するなど、米中間の貿易摩擦を巡って緊張が高まったことや、欧州委員会がユーロ圏経済の成長率予測を下方修正したことなどを受けて、各国の10年国債利回りは総じて低下しました。

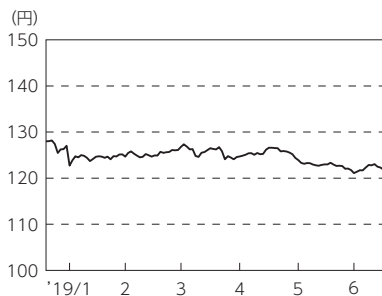
(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。

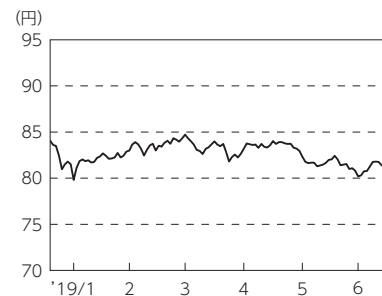
円／アメリカドルの推移



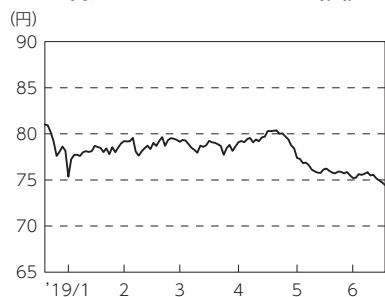
円／ユーロの推移



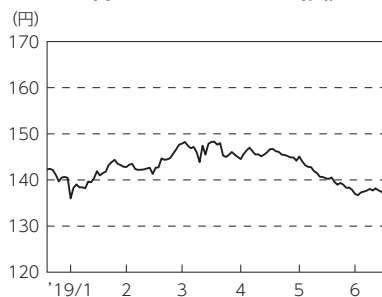
円／カナダドルの推移



円／オーストラリアドルの推移



円／イギリスポンドの推移



当ファンドのポートフォリオ

(2018年12月19日～2019年6月18日)

(当ファンド)

当ファンドは、「世界ソブリン債券マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

(世界ソブリン債券マザーファンド)

世界中の国の中から、経済・財政状況や対外収支状況などを勘案して、相対的に信用力が高いと判断される国を選定し、当該国通貨建てのソブリン債券に分散投資を行ないました。

期間の初めの投資対象国（通貨ベース）は、アメリカ、カナダ、オーストラリア、イギリス、ドイツ、フランス、ベルギー、オランダ、ノルウェーでした。

期間中は、ユーロとアメリカドルの対円での底堅い推移を想定し、これらの投資比率を高めとしました。

期間末時点での投資対象国（通貨ベース）は、アメリカ、カナダ、オーストラリア、イギリス、ドイツ、フランス、ベルギー、オランダ、ノルウェーです。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2018年12月19日～2019年6月18日)

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

(2018年12月19日～2019年6月18日)

分配金は、運用実績や市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項 目	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期	第119期
	2018年12月19日～ 2019年1月18日	2019年1月19日～ 2019年2月18日	2019年2月19日～ 2019年3月18日	2019年3月19日～ 2019年4月18日	2019年4月19日～ 2019年5月20日	2019年5月21日～ 2019年6月18日
当期分配金	40	40	40	40	40	40
(対基準価額比率)	0.478%	0.474%	0.468%	0.469%	0.476%	0.478%
当期の収益	6	14	14	12	6	8
当期の収益以外	33	25	25	27	33	31
翌期繰越分配対象額	1,672	1,647	1,621	1,593	1,560	1,529

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「世界ソブリン債券マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

(世界ソブリン債券マザーファンド)

世界中の国の中から、経済・財政状況や対外収支状況などを勘案して、相対的に信用力が高いと判断される国を選定し、当該国通貨建てのソブリン債券に分散投資を行なう方針です。

当面、投資対象国（通貨ベース）、ポートフォリオ全体のデュレーション（金利感応度）ともに、現状を継続することとしますが、市場環境を考慮して機動的に変更する方針です。また、市場全体のボラティリティ（変動性）が高まる局面では円建債券の組入れを検討します。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

お知らせ

2018年12月19日から2019年6月18日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

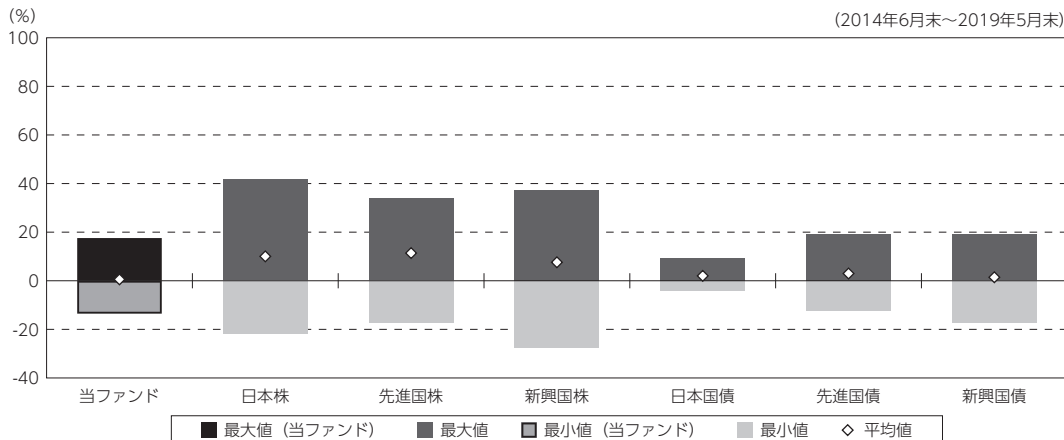
当社ホームページにおいて、より高い安全性を確保するためのセキュリティ対策としてHTTPS化を実施することに伴ない、当ファンドの信託約款における当社ホームページURLの表示を「www.nikkoam.com/」へ変更するべく、2019年3月19日付けにて信託約款に所要の変更を行ないました。（第58条、第58条の2）

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	2009年7月31日から2024年6月18日までです。	
運用方針	主として「世界ソブリン債券マザーファンド」受益証券に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	新	「世界ソブリン債券マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	世界ソブリン債券マザーファンド	内外のソブリン債券（国債、州政府債、政府保証債、国際機関債等をいいます。）を主要投資対象とします。
運用方法	原則として、世界中の国の中から、経済・財政状況や対外収支状況などを勘案して、相対的に信用力が高いと判断される国を選定し、当該国通貨建てのソブリン債券に分散投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの構築にあたっては、信用力の分析に加え、金利の水準や方向性、為替の水準や方向性、相対的魅力度、流動性などの分析を行ない、組入通貨やその配分比率、および組入銘柄を決定します。	
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。	

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位:%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	17.6	41.9	34.1	37.2	9.3	19.3	19.3
最小値	△ 13.5	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値	0.6	10.0	11.4	7.6	2.0	3.0	1.4

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2014年6月から2019年5月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX、配当込)

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JP モルガン GBI-EM グローバル・ディバーシファイド (円ヘッジなし、円ベース)

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

指数について

●東証株価指数 (TOPIX、配当込) は、東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、東京証券取引所に帰属します。●MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。●MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。●NOMURA-BPI 国債は、野村証券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村証券株式会社に帰属します。なお、野村証券株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる日興アセットマネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。●FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、当指数に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。●JP モルガン GBI-EM グローバル・ディバーシファイド (円ヘッジなし、円ベース) は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2019年6月18日現在)

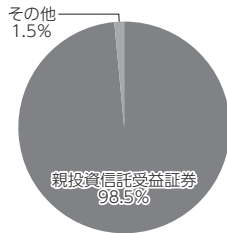
○組入上位ファンド

銘柄名	第119期末
世界ソブリン債券マザーファンド	98.5%
組入銘柄数	1銘柄

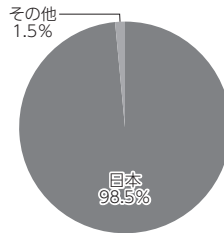
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

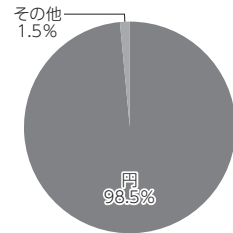
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

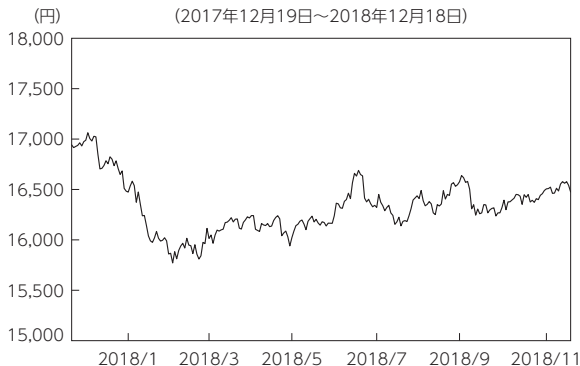
項目	第114期末	第115期末	第116期末	第117期末	第118期末	第119期末
	2019年1月18日	2019年2月18日	2019年3月18日	2019年4月18日	2019年5月20日	2019年6月18日
純資産総額	2,433,078,131円	2,427,852,681円	2,398,503,111円	2,361,894,211円	2,293,128,973円	2,260,590,868円
受益権総口数	2,921,683,953口	2,889,022,719口	2,822,283,581口	2,781,649,538口	2,744,358,046口	2,714,058,536口
1万口当たり基準価額	8,328円	8,404円	8,498円	8,491円	8,356円	8,329円

(注) 当作成期間(第114期～第119期)中における追加設定元本額は54,217,768円、同解約元本額は294,869,013円です。

組入上位ファンドの概要

世界ソブリン債券マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2017年12月19日～2018年12月18日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) そ の 他 費 用	5	0.030
(保 管 費 用)	(5)	(0.030)
(そ の 他)	(0)	(0.000)
合 計	5	0.030

期中の平均基準価額は、16,345円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位10銘柄】

(2018年12月18日現在)

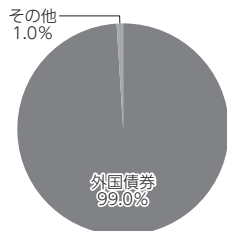
	銘 柄 名	業 種 / 種 別 等	通 貨	国 (地 域)	比 率
					%
1	BK NEDERLANDSE GEMEENTEN 4.375% 2021/2/16	特殊債券	アメリカドル	オランダ	14.0
2	NRW.BANK 0.5% 2026/5/11	特殊債券	ユーロ	ドイツ	7.7
3	BELGIUM KINGDOM 0.8% 2025/6/22	国債証券	ユーロ	ベルギー	6.4
4	LAND NORDRHEIN-WESTFALEN 2.375% 2021/9/16	地方債証券	アメリカドル	ドイツ	6.2
5	FRANCE (GOVT OF) 1.5% 2031/5/25	国債証券	ユーロ	フランス	6.2
6	ONTARIO (PROVINCE OF) 3.2% 2024/5/16	地方債証券	アメリカドル	カナダ	5.5
7	FRANCE (GOVT OF) 0.5% 2025/5/25	国債証券	ユーロ	フランス	4.7
8	EUROPEAN INVESTMENT BANK 4.875% 2036/2/15	特殊債券	アメリカドル	国際機関	4.4
9	MANITOBA (PROVINCE OF) 3.05% 2024/5/14	地方債証券	アメリカドル	カナダ	4.1
10	BELGIUM KINGDOM 1% 2026/6/22	国債証券	ユーロ	ベルギー	3.7
	組入銘柄数		37銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

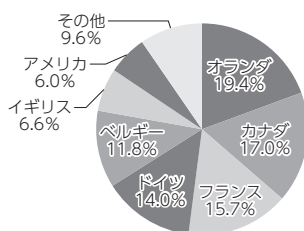
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

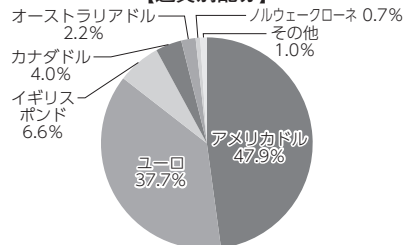
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。